



これほど これからと 岡高志

大田区議会議員

岡高志 大田区レポート

区政報告 Vol.2
平成23年第3定例会を終えて

本年5月から大田区議会議員に就任して約半年。臨時会1回 定例会2回 決算特別委員会1回を経て、本会議での質問2度 決算特別委員会での質問2度 行っております。今までの議会での質問を通じた 岡高志 のビジョン・政策をご紹介します。

岡高志の政策

議員定数の半減！

●行財政コストの抑制を唱える以上、議員みずから。50人もの多くの議員では、大田区の未来を議論できない。

区長の退職金を削減！

●現状、区長の退職金は1期4年で2,300万円余。今後の退職金額は、政治家としての区長の判断を願いたい。

国民健康保険特別会計の健全化！

●銀行振込の義務化などで、収納率の向上を。特定健診の徹底で、保険給付費抑制を。保険給付の少なかった被保険者へのインセンティブの検討を。

区施設の管理コストの抑制

●施設管理は所管部の管理とされているが、共通項目が多い。本部機能を持つ経営管理部が全体をコントロールして経費削減に努めるべき。そのツールである、「施設保全システム」はまだ十分に活用されていない。

区の事業全般に聖域なき合理化が必要

小学校の放課後支援 学童保育

の連携を！

●効率化のみならず、子どものためにも、地域のためにも、プラスになります。

区立学校の学力向上

●大田区の教育予算は低い一方、区立学校での学力は低い。これからの世代を支えていく義務教育の質の向上は重要課題。その認識を共有して、真剣に対応していかなければならない。

子どもたちの明るい未来のためにはたります！

- 将来の区民に安心できる社会を残すために現在の行財政コストを抑制する 将来を見越した保守の政治を行ってまいります。
- 親たちがもつ将来の財政悪化懸念を和らげたうえで、働きやすい社会、子どもを育てやすい社会を作ります。

働く市民に信頼される政治へ！

- 真面目に働き健康で納税する力のある人間に対して、政治は、バブル期以降、何もしてこなかったばかりか、制度不信ばかり与えてきた。これからの社会を支えていく市民たちに信頼される政治・制度へ変えていく！

地域で預かる保育ママの推進

- 保育園だけでなく、地域力の育成にも有意義な保育ママの周知・拡大。2歳以下を対象としているので、待機児童が多い0歳・1歳への対応に有効。

ワークライフバランス の推進

- 育児休業の環境整備も、待機児童が多い0歳・1歳への対応に有効。大田区は、区内就業者数が4割と高いので、区内企業に働きかけることは、有意義です。

金メダリストの育成

- スポーツ振興には、頂点を高めることですそ野を広げる視点も大切。そして、大田区の魅力向上につながります。区民栄誉賞なでしこジャパン丸山桂里奈さんが、大田区の誇りであるように。



生活保護

生活保護費の増大は今の日本の大きな課題。財源の4分の3は国の負担ですが、現場窓口は基礎自治体であり、大田区政において最も重い課題です。

大田区の平成22年度決算では、生活保護費総額は302億円。歳出全体の13.7%。被保護人員は15,323人（前年比8%増）、そのうち、60歳以上の割合が56%を超えます。

生活保護費増大の原因は景気低迷もありますが、高齢化への社会保障の備えが十分でなかったことにあります。

年金制度で国民の老後の生活を保障する原則ですが、国民年金であれば年額78万円程度。持ち家・貯金や老後の収入源がなければ、生活が困窮するため、生活保護を受けるケースが多くなります。

生活保護の決定を受けると、住宅費・医療費の給付があり、1人平均で年額約200万円の給付を得ています。

本来、生活保護は「自立を助長することを目的と」しますので、社会保障制度全体の中で見直しが急務です。

区政においては、自立支援（働くことや、正しい生活習慣をつけるための支援）の取組みを推進すべきであると私は所属する保健福祉委員会で提言しています。

生活保護は子どもたちの明るい未来にとり大きな負担ですが、受給者にとっては死活問題。社会全体で理解を共有しながら解決していかなければなりません。

イベント特集

ミニ・タウンミーティング

区政報告のほか、区政の問題・時事問題についての意見交換を行います。

少人数でのミニ・タウンミーティングを定期的に各地で定期的に行ってまいります。



① 11月18日（金） 19:00 - 20:30
蒲田 消費者生活センター（蒲田5-13-26）

② 12月10日（土） 14:30 - 16:00
大岡山 北口商店街振興組合事務所 2階（北千束1-52-5）

【会費】 無料。 飲み物などはご持参ください。

参加ご希望の方は、事前に岡高志事務所までメール、電話にてご連絡ください。

洗足池自然観察会 秋

身近な自然「洗足池」の四季折々を楽しむ自然教室
自然観察指導員東京連絡会（NACOT）の指導員の協力をいただいています。
今回は秋の実りを観察します。 親子でご参加ください。

11月26日（土） 【会費】 300円（保険料・資料代）

11:00 - 12:30

洗足池図書館前集合（南千束2-2-10）

参加ご希望の方は、事前に岡高志事務所までメール、電話にてご連絡ください。

◆編集後記◆

区議会議員として半年がたちました。

選挙の時の想いを議会では伝えることができたと考えています。これからは、多方面と協議しながら政策実現に向かってまいります。

また、地域活動は、地域政治家の大きな役割です。私が主催、ないしは、参加するイベントなどで区民のみなさまのご意見をうかがっておりますので、どうぞご参加ください。

岡 高志



岡 高志 プロフィール

1976年（昭和51年）3月大阪府生まれ。
O型うお座。東京大学法学部卒業。
信託銀行と投資会社に12年間勤務。行政書士。
宅建主任者。証券アナリスト。妻・娘3人の5人家族。結婚以来、妻の実家が近い石川町に在住。民主党大学東京 副局長。
2011年より大田区議会議員
保健福祉委員会、交通問題調査特別委員会 所属

★サポーター 募集中！

岡高志の政治活動を応援していただける方募集中です。

- レポートの読者登録
- イベントの運営協力
- 政策チラシの街頭配布・ポスティング
- ポスターの貼付

ご興味ございましたら、岡高志事務所まで、メール、もしくは、電話にてご連絡ください。

